

和歌山県信用保証協会 が新たに「企業の森」に参画！

このたび、中小企業者に対し、その将来性と経営手腕を適正に評価し、「信用保証」を通じて金融の円滑化を図ることにより中小企業の支援育成を行っている和歌山県信用保証協会が、有田川町において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになりました。

「信用保証の森」は、和歌山県信用保証協会設立60周年記念事業として、今後10年間にわたり広葉樹等を育林していく森林保全活動に取り組まれるものです。

この「企業の森」事業への企業等の参画は、本年度6団体、全体では44団体となり、本県としても、今後この事業への県内外企業等の参画に拍車がかかるものと期待しています。

■和歌山県信用保証協会「信用保証の森」の概要

① 実施地の概要

有田郡有田川町大字川合地内の山林 約0.36ha（民有林）

② 実施計画

平成21年4月に植栽を実施し、以降10年間にわたって森林保全活動を行う。

- ・ 植栽樹種及び本数
ヤマザクラ、ヤマモミジ、ケヤキ、ウバメガシ等 約720本
- ・ 植栽や下草刈り等の作業及び現場管理等については、清水森林組合に委託する。
- ・ 社員や社員の家族が植栽や下草刈り等の作業に参加する。

■森林保全・管理に係る調印式

平成20年11月21日（金）15：00～

森林保全・管理に係る協定の調印式（さわかみ合同会社、和歌山県信用保証協会）

- ・ 場 所：和歌山県庁本館3階 知事室
- ・ 出席者：さわかみ合同会社 代表
和歌山県信用保証協会 理事長
田辺市副市長
有田川町長
龍神村森林組合 代表理事組合長
清水森林組合 代表理事組合長
土地所有者 他

